

大腿骨頸部骨折 骨接合術(腰椎麻酔)の治療を受けられる患者様

術後2週間整形外科の病棟で入院し、その後はリハビリの病棟へ転科・転棟しリハビリをする予定です。
 ご不明な点や、お困りになることがありましたら、遠慮なくスタッフにお申し出てください。

主治医

受け持ち看護師

ご説明日

日	手術前日(入院日) (/)	手術当日(/) 術前 術後		術後1日目 (/)	2~6日目 (/ ~ /)	7~13日目 (/ ~ /)	14日目(転科・転棟) (/)
検査 				合併症評価のため採血があります。		7日目:合併症評価のためレントゲン・採血があります。	
投薬 	午前中排便なければ、午後より排便処置(座薬など)します	医師から指示のある薬以外は飲むことができません。					
注射 		点滴をします。 1日3回抗生剤の点滴があります。(6時・14時・22時)					
処置 	骨がずれないように足を引っ張ります。	手術をしない足にマッサージの機械をつけます。			定期的に創部の確認を行います。		
安静 	痛くない範囲でベッドを起こすことができます。	寝たまま過ごしていただきます。		状態に応じ車椅子に乗ることができます。			
排泄 	排尿:安静のためおしっこの管を入れます。 排便:オムツまたは便器でします。				リハビリスタッフの評価のもと、トイレ、ポータブルトイレを使用します。	トイレ・ポータブルトイレでできます。	
清潔 	温かいタオルで身体を拭きます。	寝たまま入浴をします		創部がテープになれば入浴できます。			
食事 	夕食まで食事が出ます。夜9時以降は食べることができません。	絶飲食(朝9時まで水分可)		看護師がお腹の音を確認しお腹が動いていれば、朝より水分・食事が食べれます。			
リハビリ 	怪我をしていない方の足の筋肉を強化する運動をします。			1日目から手術した足に体重をかけることができ、リハビリが始まります。運動靴を準備して下さい。			
ご説明 	主治医より手術の説明があります。(薬剤師より薬(点滴)の説明があります。)		主治医より手術後の説明があります。			リハビリ病棟へ行かれる前に主治医から病状説明があります(術後に説明があった場合はありません)	
文書 	手術同意書、入院診療計画書など必要な書類を提出してください。						退院療養計画書を提出してください。

病状により、実際の入院経過が異なる場合がありますが、その場合はその都度ご説明いたします。

南砺市民病院 整形外科